

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【公表番号】特表2002-531016(P2002-531016A)

【公表日】平成14年9月17日(2002.9.17)

【出願番号】特願2000-584688(P2000-584688)

【国際特許分類】

H 04 N	7/173	(2006.01)
H 04 H	1/02	(2006.01)
H 04 H	7/00	(2006.01)
H 04 N	5/44	(2006.01)
H 04 N	5/445	(2006.01)
H 04 N	7/10	(2006.01)
H 04 N	7/08	(2006.01)
H 04 N	7/081	(2006.01)

【F I】

H 04 N	7/173	6 3 0
H 04 N	7/173	6 4 0 Z
H 04 H	1/02	F
H 04 H	7/00	
H 04 N	5/44	A
H 04 N	5/44	D
H 04 N	5/445	Z
H 04 N	7/10	
H 04 N	7/08	Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月12日(2007.1.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 I T Vシステムにおいて、イベントと前記イベントのそれぞれに関する開始日時とを含むスケジュールイベント情報を獲得し、ストアする方法であって、開始日時および継続時間によって定義されるウィンドウを作成するステップと、前記ウィンドウ内に開始日時を有するイベントに関するスケジュールイベント情報をストアするステップと、

指定された間隔で前記ウィンドウを自動的に前記開始日時よりも先に進めるステップとを備えたことを特徴とする方法。

【請求項2】 前記スケジュールイベント情報は、前記イベントを放送するサービスをさらに含み、前記ウィンドウは前記サービスのリストによってさらに定義されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】 前記スケジュールイベント情報は、前記イベントのそれぞれに関する継続時間をさらに含み、前記スケジュールイベント情報をストアするステップは、前記ウィンドウ内に継続時間を有するイベントに関するスケジュールイベント情報をストアするステップをさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】 前記ウィンドウを自動的に先に進めるステップは、G M Tの日付の口

ールオーバに対応する時間に、前記ウィンドウを移動するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】 前記ウィンドウを自動的に先に進めるステップは、前記ウィンドウが作成された後に、現在の時刻が、指定された時間間隔になるとき、前記ウィンドウを移動するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項6】 前記指定された間隔は、複数の時間であることを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項7】 前記スケジュールイベント情報を処理するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項8】 前記スケジュールイベント情報を処理するステップは、選択されたディスクリプタを持つイベントだけがストアされるようにイベントディスクリプタをフィルタリングするステップをさらに備えたことを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項9】 前記スケジュールイベント情報を処理するステップは、選択されたコンテンツを持つイベントだけがストアされるようにイベントコンテンツをフィルタリングするステップをさらに備えたことを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項10】 受信局で前記イベントスケジュール情報を受信するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項11】 前記ウィンドウを自動的に移動するステップは、前記ウィンドウの終了日時が常に現在日時より後になるように前記ウィンドウを移動するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項12】 前記ウィンドウを作成するステップは、アプリケーションによってウィンドウを作成するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項13】 I T Vシステムにおいて、イベントと前記イベントのそれぞれに関する開始日時とを含むスケジュールイベント情報を獲得し、ストアするシステムであって、

開始日時および継続時間によって定義されるウィンドウを作成するプロセッサと、前記ウィンドウ内に開始日時を有するイベントに関するスケジュールイベント情報をストアするためのメモリデバイスと

を備え、

前記プロセッサは、指定された間隔で前記ウィンドウを開始日時よりも先に進めるように操作できることを特徴とするシステム。

【請求項14】 前記スケジュールイベント情報は、前記イベントを放送するサービスをさらに含み、前記ウィンドウは、前記サービスのリストによってさらに定義されることを特徴とする請求項13に記載のシステム。

【請求項15】 前記スケジュールイベント情報は、前記イベントのそれぞれに関する継続時間をさらに含み、前記メモリは、前記ウィンドウ内に継続時間を有するイベントに関する前記スケジュールイベント情報をストアすることを特徴とする請求項13に記載のシステム。

【請求項16】 前記プロセッサは、選択されたディスクリプタを持つイベントだけがストアされるようにイベントをフィルタリングするように操作することができるイベントディスクリプタフィルタを含むことを特徴とする請求項13に記載のシステム。

【請求項17】 前記プロセッサは、選択されたコンテンツを持つイベントだけがストアされるように前記イベントをフィルタリングするように操作することができるイベントコンテンツフィルタを含むことを特徴とする請求項13に記載のシステム。

【請求項18】 前記スケジュールイベント情報を受信するレシーバをさらに備えたことを特徴とする請求項13に記載のシステム。

【請求項19】 前記レシーバは、セットトップボックスを備えたことを特徴とする請求項18に記載のシステム。

【請求項20】 I T Vシステムにおいて、イベントと前記イベントのそれぞれに関する開始日時とを含むスケジュールイベント情報を獲得し、ストアする方法を実行するた

めのコンピュータプログラムであって、

該方法は、

開始日時および継続時間によって定義されるウィンドウを作成するステップと、

前記ウィンドウ内に開始日時を有するイベントに関する前記スケジュールイベント情報をストアするステップと、

指定された間隔で前記ウィンドウを自動的に開始日時よりも先に進めるステップと
を備えたことを特徴とするコンピュータプログラム。